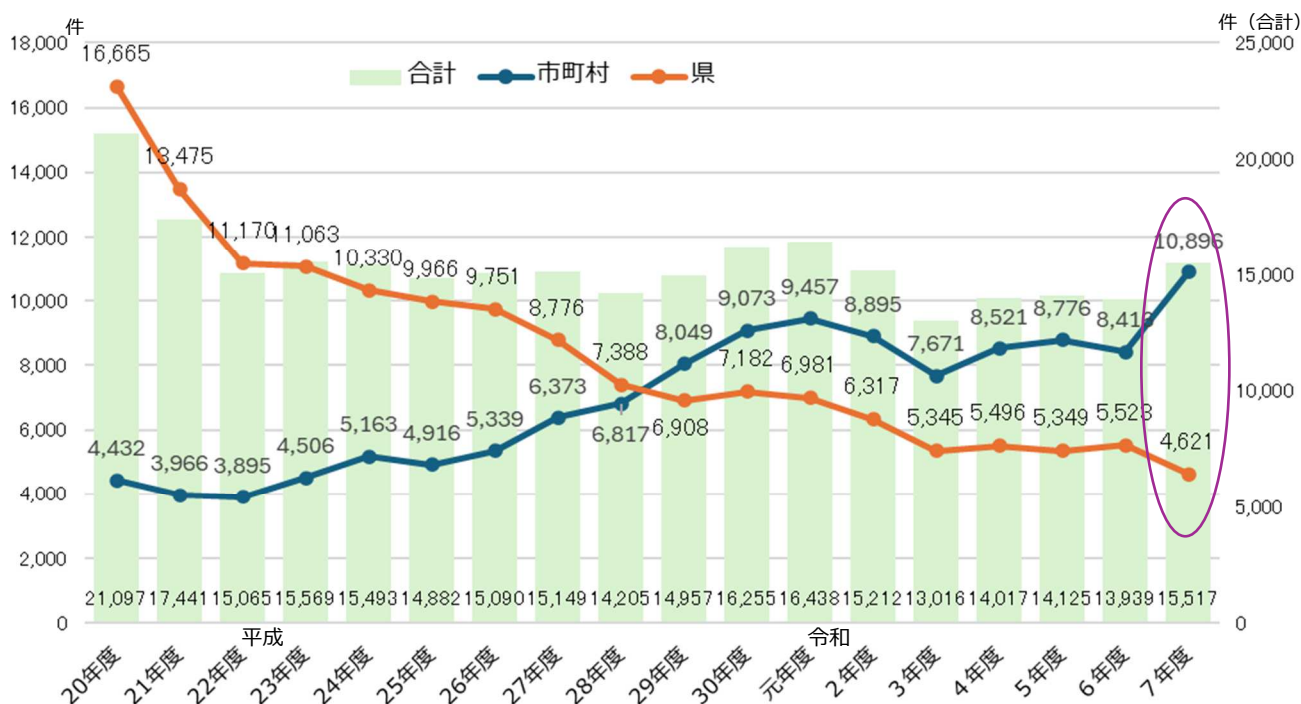


県消費生活センターの状況について

くらし安全・消費生活課

1 相談件数（令和7年度の件数は5月7日現在の暫定値）

- ・減少傾向にあった相談件数は、コロナ禍後再び増加傾向となっており、令和7年度も増加
- ・県の件数が減少し、市町村の件数が増加している傾向が集約後も顕著となっている。



・過去5か年の相談区分別の推移は以下のとおり

(単位：件)

相談区分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
県	非対面	4,849	4,922	4,749	4,906	4,335
	電話	4,847	4,916	4,748	4,895	4,251
	☎ SNS	—	—	—	(※) 11	81
	その他(文書等)	2	6	1	0	3
	対面	496	574	600	617	286
	来所	496	574	600	617	167
	☎ オンライン	—	—	—	—	1
	☎ 出張相談	—	—	—	—	118
	県計	5,345	5,496	5,349	5,523	4,621
市町村	非対面	6,083	6,929	7,074	6,808	8,808
	電話	6,052	6,888	7,005	6,772	8,768
	その他(文書等)	31	41	69	36	40
	対面(来所)	1,588	1,592	1,702	1,608	2,088
	市町村計	7,671	8,521	8,776	8,416	10,896
長野県全体		13,016	14,017	14,125	13,939	15,517

(※) SNSによる相談は、令和6年10月から試行的に実施

2 市町村相談業務への支援（市町村支援員を2名から4名に増員 再掲）

支援員の主な業務

- ・市町村からの相談対応（相談業務の助言等）
- ・**新**市町村職員（相談員）の育成・資質向上

区 分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
電話、訪問等による相談受付	800 件	847 件	930 件	765 件	816 件
新 市町村との事例検討会	一回	一回	一回	一回	8 回
新 市町村との意見交換会	一回	一回	一回	一回	3 回
新 市町村相談員への マンツーマン研修(OJT 研修)	一回	一回	一回	一回	2 回

3 市町村の広域化の状況

佐久、上田、木曽、松本、長野の一部、北信地域で未実施

年度	独自設置	協定設置	市町村数	人口カバー率
H20	1 市		1	
～H26	11 市		1 2	57.0%
H27	4 市 1 町		1 7	74.2%
H28		・池田町、松川村、 小谷村 (大町市) ・富士見町、原村、 (茅野市)	2 3	76.8%
H29	3 市	・高山村、信濃町、 小川村、飯綱町 (長野市)	3 0	84.4%
R4		・辰野町、箕輪村、 南箕輪村 (伊那市) ・飯島町、中川村、 宮田村 (駒ヶ根市)	3 6	89.1%
R7		・松川町、高森町、 阿南町、阿智村、 平谷村、根羽村、 下條村、売木村、 天龍村、泰阜村、 喬木村、豊丘村、 大鹿村 (飯田市)	4 9	91.9%

